

教職員・弘済会会員の皆様

弘済会そくほう



平成30年11月号
公益財団法人
日本教育公務員弘済会
岐阜支部

宿泊補助券 申請時のお願い

今年度も多くの「宿泊補助券」のご利用をいただいております。
誠にありがとうございます。

宿泊補助券の申請に際しては、
トラブル防止のために下記の事項を厳守していただきますようお願い申し上げます。

- **宿泊先の予約は、会員様ご本人の手で行ってください。**
 - ・ 他の方に依頼されていたために、予約が取れていなかった事例も皆無ではありません。
- **宿泊補助券は、宿泊日の10日前までにご自身で申請してください。**
 - ・ キャンセル待ち等で申請が遅れた場合などは、岐阜支部までご連絡願います。
 - ・ 補助券の申請を他の方に依頼されてトラブルが起きた事例もあります。
- **補助券の送付先は、原則「ご自宅」又は「職場」としてください。**
 - ・ 時々、「宿泊先に直送してほしい」との申し出がありますが、宿泊先様に変なお手数をおかけすることになります。
 - ・ キャンセル待ちにより使用日が差し迫っている場合などについては、お電話を頂いた際に対応等についてご相談をさせていただきますが、日数に余裕がある場合などは「ご自宅」又は「勤務先」を指定していただきますようお願いいたします。

宿泊施設を予約される際には…



弘済会の「宿泊補助券」を使用して指定宿泊施設をご利用になる場合、
必ず電話で宿泊の申し込みをしてください。

インターネットで宿泊予約をされた場合、
「宿泊補助券の使用」は受け付けていただけないことがありますので注意を！！



宿泊補助券を受け取りましたが、都合が悪くなって宿泊をキャンセルしました。補助券は返却しなければなりませんか？

返却の必要はありません。そのまま破棄していただいても構いません。

但し、**岐阜支部へ返却をされた場合には、申請回数がリセット**されます。年度内に6泊分を使用される可能性がある場合には、返却されることをお勧めします。

各種お祝い品・記念品の発送

① TPライフ補助記念品

TPライフ (Turning Point) 補助とは

11月1日現在の会員様の内、20・30・40・50歳還暦・古希・喜寿・傘寿を迎えられた方に記念品 (図書カード) をお贈りします (11月下旬までに順次送付予定・申請不要)。



TPライフ補助の記念品をお届けした封筒には、受領証が同封されております。大変お手数をおかけしますが、FAXにて返信をお願いいたします。



② 継続祝記念品

11月中に記念品を発送予定



教弘保険5・10・15・20・25年継続の方が対象 (申請不要)
所属先にギフトカード (2千円) を送付

退職予定者セミナー 大好評開催中！！

会員様はもとより、会員でない方の参加も大歓迎！！

早めに退職後の生活設計をしておくことが**不可欠な現代社会**

詳細は、学校担当LC又は、弘済会岐阜支部まで



弘済会の猪の独り言 (23)

現実の世界は、テレビドラマのようにはいかないことは分かっている。しかし、ドラマから教えられることも多くあると改めて思った。「担任だった時は生徒たちに、管理職だった時には職員に、教育行政に勤務していた時は学校に勤務されていた皆さんに、どれほどの夢や感動を与えてきたらうか」と。

繋がったのではないかと思う。

その頃の岐阜県では、一般的に公立志向が強くと、私立高校に進学することに対してある種の劣等感のようなものを感じる生徒も少なくなかった。そのような実態を理解しA男の呟きに気付いたにも関わらず、私は、何の指導もできなかった。

今、思い起こせば、私立高校を専願で受験する生徒たちが悩みながらも決断していったこと、様々な生活背景の中で自らの進路先を選択していったこと等の奥にあることの意味付けや価値付けを大切にしながら指導をしておれば、彼らの将来に夢や希望を抱かせると同時に、自身の生き方に対して誇り (＝感動) を実感させることに繋がったのではないかと思う。

教職九年目のことだ。A男は父子家庭の生徒だった。中三の秋、彼は家計のことを考えて公立一本で受験することを決意した。当時、私の学級では「互いの悩みや進路等について語り合える仲間作り」を目指していたこともあり、彼の班では互いの進路先のことや班会議の中で話題になった。彼の班の一人の生徒が「私立高校を試しに受ける」と語ったことに対して、A男は「いいなあ、私立を試しに受けられて・・」と呟いた。

少し前の話だが、「ラストチャンス (原作は江上剛氏の「人生に七味あり」という連続ドラマが、岐阜チャンネルで放映された。仲村トオルさんが演じる主人公 (樫村) は、銀行統合を受けて退職をし、再就職した投資ファンドから企業再生を命じられ、社長として悪戦苦闘しながらついには再生を果たすという内容のドラマだった。その中で、企業再生のために不良店の整理やリストラに取り組もうとする樫村に対して、若い女性社員が反発する。「社長の仕事ってリストラや不良店の整理をすることなんですか。社員に夢や感動をくれることではないのですか!」と。

教員は、日々子どもたちと接する中で様々な教育活動を展開していく。そして、多くの先生方は、その過程で子どもたちに夢や感動を与えることを忘れないようにしておられるが、果たして私の教職人生ではどうだったのだろうか、ドラマを見ながら思い返してみた。